

第88回奈良CBC練習会ハンド 2014-05-22

<p>No. 1</p> <p>♠ KQJ97 ♥ 87643 ♦ 82 ♣ K</p> <p>♠ 82 ♥ KQ ♦ K94 ♣ A89632</p> <p>♠ 106 ♥ 1052 ♦ Q1076 ♣ QJ54</p> <p>♠ A543 ♥ AJ9 ♦ AJ53 ♣ 107</p> <p>♠ N ♥ X ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ A102 ♥ Q1095 ♦ 1074 ♣ QJ10</p> <p>♠ KQ96 ♥ 32 ♦ AK3 ♣ AK98</p> <p>♠ 54 ♥ J ♦ QJ98652 ♣ 542</p> <p>♠ J873 ♥ AK8764 ♦ — ♣ 763</p> <p>♠ N ♥ ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ Q7 ♥ 10984 ♦ Q1084 ♣ K82</p> <p>♠ 953 ♥ K6 ♦ J72 ♣ AQJ64</p> <p>♠ KJ6 ♥ AQ5 ♦ AK95 ♣ 1093</p> <p>♠ A10842 ♥ J732 ♦ 63 ♣ 75</p> <p>♠ N ♥ — ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ Q5 ♥ AQ1082 ♦ K93 ♣ AK6</p> <p>♠ 872 ♥ 43 ♦ J876 ♣ 9754</p> <p>♠ KJ10943 ♥ 6 ♦ Q5 ♣ QJ102</p> <p>♠ A6 ♥ KJ975 ♦ A1042 ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ + ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ AKJ984 ♥ KJ3 ♦ J10 ♣ 85</p> <p>♠ 75 ♥ AQ106 ♦ 98765 ♣ J4</p> <p>♠ Q ♥ 98754 ♦ AQ2 ♣ AQ63</p> <p>♠ N ♥ ♦ E ♣ S</p> <p>♠ 10632 ♥ 2 ♦ K43 ♣ K10972</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ Q95 ♥ AJ1093 ♦ 64 ♣ 754</p> <p>♠ 764 ♥ K ♦ Q987 ♣ KQ2</p> <p>♠ KJ82 ♥ 72 ♦ J10 ♣ A9863</p> <p>♠ A103 ♥ Q8654 ♦ AK5 ♣ J10</p> <p>♠ N ♥ — ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ KJ53 ♥ 109742 ♦ 76 ♣ 75</p> <p>♠ 976 ♥ 5 ♦ KQ109 ♣ J64</p> <p>♠ Q104 ♥ J83 ♦ A3 ♣ AK832</p> <p>♠ A82 ♥ AKQ6 ♦ J84 ♣ Q109</p> <p>♠ N ♥ + ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQ32 ♥ 87653 ♦ A98 ♣ 8</p> <p>♠ A7 ♥ AKQ1092 ♦ 742 ♣ 64</p> <p>♠ 1098 ♥ J ♦ KQ6 ♣ KQJ1075</p> <p>♠ J654 ♥ 4 ♦ J1053 ♣ A932</p> <p>♠ N ♥ X ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ K10964 ♥ AKQ10 ♦ — ♣ 8643</p> <p>♠ J7 ♥ J975 ♦ QJ97 ♣ K</p> <p>♠ 83 ♥ 843 ♦ K865 ♣ Q1052</p> <p>♠ AQ52 ♥ 62 ♦ A104 ♣ AJ97</p> <p>♠ N ♥ — ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ KJ73 ♥ J10532 ♦ Q6 ♣ 87</p> <p>♠ A54 ♥ K7 ♦ AK73 ♣ AKJ6</p> <p>♠ Q862 ♥ 4 ♦ J1085 ♣ Q542</p> <p>♠ N ♥ + ♦ E ♣ S</p> <p>♠ 109 ♥ AQ986 ♦ 942 ♣ 1093</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ J10843 ♥ Q8 ♦ Q984 ♣ Q10</p> <p>♠ K952 ♥ J43 ♦ K65 ♣ J42</p> <p>♠ 6 ♥ K952 ♦ 103 ♣ K98653</p> <p>♠ AQ7 ♥ A1076 ♦ AJ72 ♣ A7</p> <p>♠ N ♥ X ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ K6 ♥ A8732 ♦ AQ832 ♣ 7</p> <p>♠ A85 ♥ J65 ♦ 5 ♣ AKJ984</p> <p>♠ 9732 ♥ K9 ♦ K1097 ♣ Q102</p> <p>♠ QJ104 ♥ Q104 ♦ J64 ♣ 653</p> <p>♠ N ♥ ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ 72 ♥ J764 ♦ 10862 ♣ K92</p> <p>♠ AJ9 ♥ 52 ♦ AK7 ♣ QJ1065</p> <p>♠ K1085 ♥ AKQ108 ♦ QJ9 ♣ A</p> <p>♠ Q643 ♥ 93 ♦ 543 ♣ 8743</p> <p>♠ N ♥ + ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ J84 ♥ AK6 ♦ A1063 ♣ AQJ</p> <p>♠ 762 ♥ 10984 ♦ K42 ♣ 653</p> <p>♠ KQ109 ♥ 732 ♦ J987 ♣ K7</p> <p>♠ A53 ♥ QJ5 ♦ Q5 ♣ 109842</p> <p>♠ N ♥ X ♦ E ♣ S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 10 ♥ KQ93 ♦ Q63 ♣ Q9542</p> <p>♠ QJ76 ♥ J1054 ♦ J52 ♣ 87</p> <p>♠ AK532 ♥ 62 ♦ AK4 ♣ KJ10</p> <p>♠ 984 ♥ A87 ♦ 10987 ♣ A63</p> <p>♠ N ♥ ♦ E ♣ S</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ KQJ97
♥ 87643
♦ 82
♣ K

♠ 82
♥ KQ
♦ K94
♣ A89632

N	E
W	X
S	

♠ 106
♥ 1052
♦ Q1076
♣ QJ54

♠ A543
♥ AJ9
♦ AJ53
♣ 107

N E S W
P P 1♦ 2♣
X 3♣ 3♠ P(4♣)
end
(X P 2♠ P
P 3♣ 3♠ end)

Wの2♣のOCに最初パスしているNはMajor5-5でネガティブダブルを掛ける。これに対してEは弱いハンドなのでパスするか、サクリフェイス気味に3♣をビッドするかである。何れにしてもSは14hcpと♠4枚あるので3♠までビッドすることになる。
3♠/S OL: ♣A 続いて♠2 Declarerはダミーの♠Kで勝つ。ルーザーは♣1♦1♥2になれば3メイクは可能と考えてプレーを組み立てる。♠Qを勝ち、♥3を引いてハンドから♥9を出しWの♥Qに負ける。Wからの♣はダミーでラフして♥を出し、♥Aを勝てば♥Kが落ちて(♥10はEにあり♥の2巡目に♥10が出ないのでEの♥は10XXの可能性高いと推定)、4メイクになる(NS +170)。

4♣/W OL: ♠K 続いて♠Qで勝った後Nは何を出すか? Sは♥♦にアナーがあるはずである。ダミーの♦を見るとリードし難いので♥4を出す?(Sの♥は2~3枚)。Declarerはダミーへのエントリーがないので、♣は♣Aを勝ってから♣を負けるつものプレーとなる。♣Aを出すと、♣Kが落ちて♣ではルーザーは出ないが♦は自分から触らざるを得ないので、普通2ルーザーになり2ダウンになる(EW -100)。但し、ビッドからDeclarerがSには♦AJXXの4枚があるとしてプレーすると♦で1ルーザーにすることが出来て1ダウンですむ。それには♣Qでダミーに入り、ダミーから♦10を引くことである。Sが♦Jをカバーすれ、ば♦Kで勝ちSが♦Jを出さなければハンドから♦4を出す。

No. 2

♠ A102
♥ Q1095
♦ 1074
♣ QJ10

♠ KQ96
♥ 32
♦ AK3
♣ AK98

N	E
W	E
S	

♠ 54
♥ J
♦ QJ98652
♣ 542

♠ J873
♥ AK8764
♦ —
♣ 763

N E S W
P P 1♣
P 1♦ 1♥ X
2♥ 3♦ 3♥ 4♦
...? (4♥ 5♦)

ペアーによりビッドに差の出易いハンドである。オポネントのビッドにも左右される。Eのパスの後、Sのハンドでパス(左上)するか、Weak 2♥でオープンするか(左下)、Sもパスして、Wが1♣でOPLした場合、Eは1♦でレスポンスし(WがMajor or 1NTをリビッドの場合2♦をビッドのつもり)、Sが1♥のOCを掛ける。これにWはダブルS(テイクアウト)をかけ、以後♥と♦の競り合いなり、コントラクトの行方は??? 3♥/S; 4♦/E; 4♥/S; 5♦/E 等あり

N E S W
P P 2♥
X 3♥ P end
(P 3♦ 3♥
P P 4♦...?)

一方、Sが2♥(Weak)でOPLした時(ボイドのあるハンドでは、普通Weak2でOPLしない?)はWがダブルをかけ、Nが3♥にレイズした場合はそのまま決まる可能性が高い。パスするとEが3♦をビッドすることになり、4♥X/S; 5♦/Eになる可能性高いと考える。
5♦/E OL: ♥K 続いて♥AをEはラフする。♦を集め、♠Aを追い出すも、♣にルーザーが出て1ダウン。
4♥/S (Wでダブルが掛かりそう) OL: ♦K Declarerで考えると、♣2ルーザーは仕方ないので♠が1ルーザになれば4メイクの可能性があると考えてプレーを組み立てる。OLの♦はハンドでラフ。♥を♥Q♥Aと集めて♠KQがWにあることを期待して(ビッドからWは♠4枚の可能性高い)、ハンドから♠3を出し、Wから♠KQが出なければダミーから♠10を出すプレーを選択すれば、4メイクする。

No. 3

♠ Q7
♥ 10984
♦ Q1084
♣ K82

♠ 953
♥ K6
♦ J72
♣ AQJ64

N	E
W	—
S	

♠ KJ6
♥ AQ5
♦ AK95
♣ 1093

♠ A10842
♥ J732
♦ 63
♣ 75

N E S W
P P
P 1NT P 3NT
end

殆どのペアーが同様に3NTになる。
3NT/E OL: ♠4→♠5→♠Q→? 何を出すか?
Declarerとしてウイナーを数えると、♠1♥3♦2♣4~5 メイクに必要なウイナーはあるが♣KがSにあるとフィネスが効いて♣が全部勝てるので問題ないが、♣KがNにあれば♣Kに負ける。この時の対応を考えておく必要がある。♠が4-3の分かれなら良いが5-2の分かれに、備えて最初の♠Qには♠6を出してダックするのが安全プレーである(♠Qで勝ったNから♠がリターンされ、Declarerが♠Jを出した時に、Sは♠Aをダックして♠Jに勝たせるが、♣KのフィネスがNに流れた時に、♠を返すことが出来ない(ここで♠がリターンされる時は♠が4-3の分かれで、♠では3個しか負けない)。
一方、最初に♠Kで勝つと、♣KでNに負けた時、♠を返されて1ダウンになる。

No. 4

♠ Q5
♥ AQ1082
♦ K93
♣ AK6

♠ 872
♥ 43
♦ J876
♣ 9754

	N	
W	+	E
	S	

♠ KJ10943
♥ 6
♦ Q5
♣ QJ102

♠ A6
♥ KJ975
♦ A1042
♣ 83

N	E	S	W
			P
1♥	P	2♦	P
3♣	P	4NT	P
5♥	P	6♥	end
N	E	S	W
			P
1♥	P	3NT	P
4NT	P	5♦	P
6♥		end	

Nの1♥に対して、♥5枚サポートと12hcpあるSは4♥のゲームは確実だが、Nのハンドによっては6♥の可能性もあるので、2♦でレスポンスする。これに対する18hcpあるNのリビッドが難しいが、取敢えず、3♣のリバースビッドをしてハンドの強さを示す。Nが強いハンドであることが判明したのでSはスラムトライの4NT(ここではBlackwood)をビッドして、Aの枚数(2枚)を確認した後6♥をビッドする(左上)。尚、最近ではMajor OPIに対するJacoby 2NT(4枚サポートと16hcp upを示す)と併用して、4枚以上のサポートと13~15hcpのハンドで3NTをビッドするコンベンションが使用されるようになっている。この場合にはNから直ぐスラムトライすることになる(左下)。

6♥/N OL: ♣Q Declarerで考えてウイナーは♠1♥5♦2♣2と♣ラフの11個は確実であるが、あと1個を如何するか? ルーザーとしては♠と♦が考えられる。♦が3-3の分かれなら♠Aがある間に、♦で負けておけば♦の4枚目が勝てるので6メイク可能となる。4-2の時は(約50%の頻度)絶望的か?未だ少し希望がある。若し、どちらかが♦QorJを含む2枚の時(確率33%)は、♦A♦Kを勝ち、♦9を出して負ければ♦の4枚目が勝てるようになる。♦QorJ どちらもが出ない時は3-3を試すことが出来る。

No. 5

♠ AKJ984
♥ KJ3
♦ J10
♣ 85

♠ 75
♥ AQ106
♦ 98765
♣ J4

	N	
W		E
	S	

♠ Q
♥ 98754
♦ AQ2
♣ AQ63

♠ 10632
♥ 2
♦ K43
♣ K10972

N	E	S	W
1♠	2♥	2♠	3♥
3♠	4♥	4♠	
end			
N	E	S	W
1♠	2♥	3♥	4♥
4♠	P	5♥	??
end			

Nの1♠にEのハンドで2♥のOCをするかパスするか? N E S W
1♠ P 2♥ P
3♠ 4♥ 4♠ P
end

♥は弱いAが2枚ある14hcpなので最近ではOCする人が多い。EがOCすると♥と♠の競り合いとなり4♥、4♠或いは5♥まで競り上がる。お互いに何処かでペナルティダブルを掛ける可能性もある。Eが最初にパスするとSの2♠レイズにNがパスすることになりそうである。

4♠/N OL: ♥9 Eは♥Aで勝ち、♥6を返す。Declarerは♥Kで勝ち、♦A♠A共にEにある場合のみ4メイク可能として、プレーを組み立てる。♠を2巡集めた後、ハンドから♦Jを出す。次の機会にはハンドから♣5を出す。このハンドはこれが成功して4メイクになる。

4♥/W OL: ♠10 Nは♠Kで勝ち♣8を出す。♣Kで勝ったSは♠を出して来る。Declarerはハンドでラフして♥をフィネスして集めるが、♥で1ルーザーと♦で1ルーザー出るので2ダウンになる。16テーブルのチーム戦: 5♠/N 1D 2T: 4♠X/N 4M 2T: 4♠/N 4M 6T 5♥X/E 4D 1T: 5♥/E 3D 4T: 4H/E 2D 2T, 1D 1T であった。

No. 6

♠ Q95
♥ AJ1093
♦ 64
♣ 754

♠ 764
♥ K
♦ Q987
♣ KQ2

	N	
W	—	E
	S	

♠ KJ82
♥ 72
♦ J10
♣ A9863

♠ A103
♥ Q8654
♦ AK5
♣ J10

N	E	S	W
			P
4♥	end	1♥	2♦
		(P)	

Sの1♥オープンにWがOCをするか、しないに関わらずNでプリエンプティブ気味に4♥にレイズする。他のビッドをしても結局、3♥で止まるか4♥に行くかの正確な判断は出来そうもない。

4♥/S OL: ♣K 続いて♣Q、♣2と♣が続けられる。♣の3巡目はハンドでラフ、♥4を出すと♥Kが飛び出す(Wから♥Xの時は♥Jを引く予定; 10枚カードのK抜けはフィネスが基本)のでダミーの♥Aで勝ち♥を集めながらハンドに戻る。次にどうプレーするべきか? 4メイクには♠で2ルーザー出ない様にプレーしなければならない。♦A、♦Kを取り♦を出してダミーでラフ(NS共に♥と♠だけにする)。次に♠Qを引き♠Kのフィネスをするのが安全プレーである。

♠KがWに有ってもWからの♠リードは♠A10への打ち込みで、♦リードはラフ&スラフで残り全部勝てる(安全なスローイン)。

No. 7

♠ KJ53		♠ Q104
♥ 109742		♥ J83
♦ 76		♦ A3
♣ 75		♣ AK832
♠ 976		♠ A82
♥ 5		♥ AKQ6
♦ KQ109		♦ J84
♣ J64		♣ Q109

N	E
W	S
52	1

N	E	S	W	1NTに対するNの2♦のJacoby TR. に16hcpと♥4枚のSは3♥のジャンプレスポンスが考えられるが4333のハンドで絵札が分散しているので2♥でレスポンスすることもある。Nが2NTをビッドしてくれば4♥をビッドすれば良い。 Sの2♥をNがパスしたあと、Eで3♣をビッドするのはVulでは危険。
		1NT	P	
2♦	P	3♥	P	
P end	(2♥)			

3♥/S OL: ♦K EはOLを♦Aでオーバーテイクし、♦3をリターンしSの♦8をEは♦9で勝ち、♦Qを続けてきた。Declarerのプレー方針? ♦2♣2♠0のルーザーに収めれば3メイクは可能と考えられる。但し、♦の3巡目をダミーでラフした時、Eにオーバーラフされた時ダウンの可能性が高くなる。これを防止するには♦の3巡目をダミーでラフせずに♣5を捨てるのが良い(Loser on Loser)。この後は♠Kのフィネスが成功すれば3メイクするが、このハンドはフィネスが成功せず1ダウンになる。♦の3巡目をウツカリとダミーでラフすれば2ダウンとなる。パートスコアのコントラクトのプレーでも注意が肝要。

No. 8

♠ KQ32		♠ 1098
♥ 87653		♥ J
♦ A98		♦ KQ6
♣ 8		♣ KQJ1075
♠ A7		♠ J654
♥ AKQ1092		♥ 4
♦ 742		♦ J1053
♣ 64		♣ A932

N	E
W	S
X	1

N	E	S	W	Wの1♥に対するEのレスポンスは難しい。1NT(Forcing) or 2♣? また、Wの2♥リビッドの後のEのビッドも難しく、悩ましいが3NT/E or 4♥/Wに収まるのが普通。	N	E	S	W
		1♥						1♥
P	1NT	P	2♥	3NT/E OL: ♠4 ♠の2巡目にダミーの♠Aで勝つ。Declarer から見ると、♥6個勝っても、♣Aに負ける必要があり、3メイクは見えないので、ダミーから♣4を引きハンドから♣Kを出す。♣Aがダックさ	P	2♣	P	2♥
P	3♣	P	3♥	れれば、♣を続けずに♦Kを出してdefense間違いを誘う。1ダウンが普通だが……	P	3♣	P	3♥
P	3NT	end	(4♥)	4♥/W OL: ♣8(Sに♣Aor♣Kを期待) 又は♠K。♣8の時はSが♣Aで勝ち、♣のリターンをNがラフし、♠Kを出せば1ダウンは仕方ない。OL: ♠Kの時はDeclarerは♠Aで勝ち、♥を5巡集めた後、♣6→♣8→♣K→?とすると、Sは♣Aをダックすることが難しく(Wの♣1枚の可能性高い)、♣Aで勝って♠をリターンすることになり、4-5メイクになる可能性高い。	P	4♥	end	(P)
			(E: 1NT-Forcing)	OL: ♥3の時も♠Kの時と同様のプレーとなり♣Aをダックしてもしなくても4メイクする可能性が高い。♥のブレイクが悪いが正確なDefenseは難しい。				(5M-Standard)

No. 9

♠ K10964		♠ 83
♥ AKQ10		♥ 843
♦ —		♦ K865
♣ 8643		♣ Q1052
♠ J7		♠ AQ52
♥ J975		♥ 62
♦ QJ97		♦ A104
♣ K		♣ AJ97

N	E
W	S
32	1

N	E	S	W	Nの1♠に対して良い4枚サポートと15hcpの強いハンドのSは2♣のレスポンスをすると、スラムの可能性を探る判断がやや難しく、Sで4♣で収め場合もある。NからはSのハンドはかなり強いと判っても、サポートが不明でスラムトライは出来ない。SがJacoby 2NT(♠4枚サポートと15hcp以上を示す; 右上下)でレスポンスすると、ボイドのあるNのハンドの評価が、特段に上がるので、Nからスラムトライが出来るようになる(Nの3♦はボイドかシングルトンを示す)。	N	E	S	W
1♠	P	2♣	P		1♠	P	2NT	P
2♥	P	3♦	P		3♦	P	4♣	P
4♣	P	4♠	end		4NT	P	5♦	P
		(4NT P			6♠	end		
5♥	P	6♠	end)					

6♠/N OL: ♠3 ウイナーは♠5♥3♦1♠1と♥ラフの11個は確実に、あと1個は♣で勝つことを目指す。プレー方針としては、少なくとも♠KQの一つがEにあり、♣10もEにあることを狙う。♠KQ10XXが抜けているので1ルーザーになるには♣10がEにあることが必須である。♠を集めた後、♥でハンドに戻り、♣3を出してダミーから♣9をだす! このハンドは♣Aを最初に取りつても♣Kが落ちるので6メイクとなるが、Wが♠Kか♠Qのシングルトンの確率は約5.6%であり、プレー方針としては邪道である。6♠メイクの成否は♣のサワリ方に掛かっている。18Tのチーム戦で6♠/N 9T; 4♠/N 9Tであり、6♠の中メイク5T、1ダウン4Tであった。

No. 10

♠ KJ73	
♥ J10532	
♦ Q6	
♣ 87	
♠ A54	♠ Q862
♥ K7	♥ 4
♦ AK73	♦ J1085
♣ AKJ6	♣ Q542
♠ 109	
♥ AQ986	
♦ 942	
♣ 1093	

N	E
W	S

N	E	S	W
	P	P	2♣
P	2♦	P	2NT
P	3♣	P	3♦
P	3NT		end

強いハンドのWは2♣でOPしてEの2♦に、2NTのリビッド(22~23hcp)が普通。これに対してEは3♣(Stayman)を経由して3NTをビッドする。

3NT/W OL: ♥3 Sが♥Aで勝ち♥8をリターン Declarerは♥Kで勝つ。♠1♥1♦2♣4の8個しかウイナーは無いが♣4個の後、♦AKと勝つと♦Qが落ちるので4メイクになる。但し、♦Qのフィネスをすれば1ダウンになる(♦Qが♦1枚 or 2枚にある確率約33%で、フィネスの成功する確率50%)。

ただし、Defenseが♣4巡の間のディスカードを間違えるとメイクされる恐れが高くなる。即ち、ウツカリSが♦2を1枚捨てた場合はSには♦QXX3枚はないと推定してフィネスはしないで、♦AKをタタクことになり、4メイクになる。

実際のゲームでは殆どが3NT/Wでその中 2/3が4メイク、1/3が1ダウンの結果であった。♣Qのフィネスをしてダウンしたとしても責められないが……。

No. 11

♠ J10843	
♥ Q8	
♦ Q984	
♣ Q10	
♠ K952	♠ 6
♥ J43	♥ K952
♦ K65	♦ 103
♣ J42	♣ K98653
♠ AQ7	
♥ A1076	
♦ AJ72	
♣ A7	

N	E
W	S

N	E	S	W
		1♦	P
1♠	P	2NT	P
3NT			end
(3♣①	P	3♠②	P
4♣			end)

Sの1♦OPにNが1♠でレスポンスした時、19hcpのSが2NTのリビッドが普通。これにNは何をビッドするか。3NTにレイズが無難。ここでNが3♣①をビッドするのはドンナ場合? Game or Slam 狙いの単なるForcing、或いは、♠5枚以上Invitation以上のハンドを示すCheck-back Staymanとして使用されるかの場合がある。前者の時は3♥をビッドし、後者の場合はSは3♠②をビッドして♠3枚サポートを示す。Sのリビッドが2♥(リバース)の場合(左下)は、Nは3♦へのレイズも考えられるが2♠をビッドして♠5枚を示す方が良い。

3NT/S OL: ♥3→♥8→♥K→♥A ♠Kに負けてもウイナーは♠4♥2♣1♦1あり、♦で1個増やせる可能性がある。♥Qのダミーへのエントリーがある間に♠A♠Qと出して♠Kを追い出す。Wが♥を出してくればダミーの♥Qで勝ち、♠を勝って(ハンドからは♣と♦を捨てる)、ダミーから♦Qを引きWの♦Kに負けて♥Jに負けるが4メイクする。OL: ♣2の時はどうなるか? 正確なdefenseで1ダウン。4♠/N OL: ♦10→♦J→♦K→♦4 Wからの♦リターンをハンドで勝つ。♠3を出してダミーから♠Qを引いてWの♠Kに負ける。Wからの♦リターンはEがラフ出来ない。♠A、♠7を引いて♠9のフィネスで♠を集めても1ダウンになる可能性高い(各スーツに1ルーザー)。

No. 12

♠ K6	
♥ A8732	
♦ AQ832	
♣ 7	
♠ A85	♠ 9732
♥ J65	♥ K9
♦ 5	♦ K1097
♣ AKJ984	♣ Q102
♠ QJ104	
♥ Q104	
♦ J64	
♣ 653	

N	E
W	S

N	E	S	W
			1♣
1♥	X	P	2♣
2♦	P	2♥	P
P	3♣	…?	
(3♥、4♣まで競る?)			

Wの1♣にNが1♥のOCをして、♣と♥の競り合いとなり3♥ or 4♣まで上がりそうである。Nは1♥のOCの代わりに2NT(Unusual ♥♦ 5-5を示す)のOCをした時はどうですか?

4♣/W OL: ♥A 続いて♥2 ダミーの♥Kで勝ち♠Aを勝ち、♥の3枚目をダミーの♣Qでラフする。♣10を引いてハンドの♣Kでオーバーテイクして、♣を集めれば3メイクはするが4メイクには1個不足。4メイクを目指す場合は♣Aを勝った次に、ハンドから♦5を出して♦Kのスチールを狙い、Nが♦Aで勝った時は♥の3巡目をラフしてダミーに入った時に、♦Kを勝てば4メイク可能。

3♥/N OL: ♣Q 続いて♣10 Declarerは♥を集める前に♠Aを追い出す。Wに♣を出されてラフするとNの♥が3枚になる。1ダウンになる可能性が高い。NSはVulなのでゲームのない時には無理は禁物。

3♥/S OL: ♣K 続いて♦5 この後♥Kに負けてEからの♦リターンをWがラフしたとしてもこの後、♠Aに負けるが、3メイクになりそうである。

N	E	S	W
			1♣
2NT	P	3♥	P
P			end

No. 13

♠ 72
♥ J764
♦ 10862
♣ K92

♠ AJ9
♥ 52
♦ AK7
♣ QJ1065

	N	
W	+	E
	S	

♠ K1085
♥ AKQ108
♦ QJ9
♣ A

♠ Q643
♥ 93
♦ 543
♣ 8743

N E S W
P 1♥ P 2♣
P 2♠ P 3♦
P 3♥ P 4NT
(3NT)
P 5♦(5♥) P 6NT
end

(5♦ RKBWでキーカード
3枚、5♥ BW 2A)

Eは19hcpの強いハンドながらStrong 2(2♣or2♥)でOPするにはウイナー不足。
Eは1♥でOPし、リビッドで2♠のリバースビッドするが、これに対するWの3♦は絶対のForcing
ながら、意図は明確でない(Eのハンドの情報が知りたい。ハンドの形、♦のストッパー?)。Eは3♥
か3NTをビッドし、W主導でスラムを狙う。尚、キーカードが全部揃っているので、グランドスラムを
狙って5NTをビッドし、Kが1枚欠けていることが判って6NTに収めることも考えられる。
6NT/W OL: ♦2 ① ♠2♦3♥5勝てたとしても、♣で2勝必要。一方、② 若し、♣で4勝出来る
なら、♥3勝で十分である。♥3-3の確率(32%)よりも、♣4-3の確率(55%)が高く、最後には
♠Qのフィネスの手段が残っているので、②のプレーを選択する。そこでOLの♦はダミーの♦Qで勝ち、
次いで、♣Aを取り、♦Aでハンドに戻り、♣Qを出して♣Kに負けに行くのが良い。
♣が4-3の分かれなので簡単に6メイクする。 若し、♣が5-2の分かれであることが判明した
場合は、♥の3-3の別れを試した後、♠Qのフィネスに賭けるのが良い(成功率50%)。

スラムでは最初にハッキリしたプレー計画を立てて、早い段階で負けるのを恐れないこと。
6NT/E OL: ♣3 or ♦5 どちらにしても上記と同じ方針でプレーを組み立てれば6メイクは固い。

No. 14

♠ J84
♥ AK6
♦ A1063
♣ AQJ

♠ 762
♥ 10984
♦ K42
♣ 653

	N	
W	X	E
	S	

♠ KQ109
♥ 732
♦ J987
♣ K7

♠ A53
♥ QJ5
♦ Q5
♣ 109842

N E S W
P P P
1♦ P 1NT P
3NT end

Sの1NTレスポンスに対して、Nは19hcpあるバランスハンドなので、2NTにレイズする
ことも考えられるが、このハンドではNで直接3NTへのレイズが普通と考える。
3NT/S OL: ♥10 ♠1♥3♦1のウイナーがあるが3メイクには♣で4個取る必要がある。
ハンドへのエントリーが2個で♣がダミーでブロックしているので注意が必要。
OLの♥10はダミーの♥Aで勝ち(重要)、♣A、♣Qと出し♣Kに負ける。♠Kが出されるとSの
♠Aで取り、♣8を出してダミーの♣Jで勝つ。♥Qでハンドに戻り、♣10、♣9を取り、♦A、♥A
を取れば3メイクする。尚、最初の♥をハンドの♥Q(J)で取ると、♠Kを出されNの♠Aで勝つと、♣♥共にダミーでブロック
してしまい、エスタブリッシュした♣の4枚目、5枚目を取るエントリーがなく、コントラクトを作れなくなる。
最初にシッカリとプレー計画を立てることが重要。

No. 15

♠ 10
♥ KQ93
♦ Q63
♣ Q9542

♠ QJ76
♥ J1054
♦ J52
♣ 87

	N	
W		E
	S	

♠ AK532
♥ 62
♦ AK4
♣ KJ10

♠ 984
♥ A87
♦ 10987
♣ A63

N E S W
P P P
P 1♠ P 2♠
P 4♠ end

Wの2♠レイズに対して、19hcpのEは4♠をビッドする(3枚サポートで6~7hcpの場合は1NT経由
で2♠にレイズするシステムの場合は判り易い)。
4♠/E OL: ♦10 ♦QがSにあることを期待して♦Jをカバーするも、Nから♦Qが出てハンドの
♦Aで勝つ。♠はルーザーはないが♥2ルーザーあり、♦1♠1~2ルーザーの可能性があり、4メイクは
簡単ではない。
♣を1ルーザーに収め、♣の3枚目でダミーの♦ルーザーを捨てる必要がある。このためには♣QがNにあることが条件である。
♠は♠A♠Qと2巡だけ集め、ダミーへのエントリー確保のため、Sに♠を残したままダミーから♣7を引き、ハンドから♣Jを出し、♣Qの
フィネスを試みる。これは♣Aに負けても、次にハンドに入った時、♠を集めながらダミーに入り、♣8を引いて再度♣Qのフィネスを
して、これが勝てるので、♣Kの下にダミーの♦を捨てて4メイク出来る。
どんなカードバリエーションの時にメイク可能かを想定してプレーを計画する。

以上